



多賀城創建記念
TAGAJŌ 1300th Anniversary
724-2024



WaaS Co-creation
Consortium

2024年2月16日
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社ジェイアール東日本企画
SoVeC 株式会社



「時空を越える！多賀城創建1300年XRスタンプラリー」

～XR技術により、新しい地域観光を提案する実証実験を宮城県多賀城市で実施～

- 東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤 祐二、以下 JR 東日本）、株式会社ジェイアール東日本企画（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：赤石 良治、以下 jeki）、SoVeC 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：上川 衛、以下 SoVeC）は、XR 技術を活用し、宮城県多賀城市の城跡地にて地域の魅力を引き出し、観光客の満足度向上を目指す実証実験「時空を越える！多賀城創建 1300 年 XR スタンプラリー」を行います。
- 本実証実験は、今年「多賀城創建 1300 年事業」を展開する多賀城の遺跡エリアを訪れる観光客の回遊促進や地域ファン創出をめざすもので、JR 東日本主催の「WaaS 共創コンソーシアム」[（注1）](https://www.jreast.co.jp/jrewcc/)による取り組みの一環です。
- SoVeC のロケーションベース AR アプリ「XR CHANNEL」を活用し、街の風景と AR コンテンツが空間上で連携、作用し合うような新しい体験をお楽しみいただけます。

（注1）「WaaS 共創コンソーシアム」は、Well-being な社会の実現に向けて、移動×空間価値の向上をめざすコンソーシアムです。
<https://www.jreast.co.jp/jrewcc/>

1. 実証実験概要

SoVeC のロケーションベース AR アプリ「XR CHANNEL」を活用し、多賀城市内に XR 体験スポットを設定。スポット間の周遊を促すラリーを実施します。地域の課題解決を目指す、WaaS 共創コンソーシアム「地域実証活動」の一環として、XR/AR 技術を活用した魅力創出を目指します。

■期間

2024年2月23日（金・祝）～3月3日（日）

9時30分～16時30分

■場所

宮城県多賀城市 XR 体験スポット

（東北歴史博物館、館前遺跡、多賀城碑、城前官衙、陸奥総社宮）

■検証内容

XR/AR 技術が、遺跡の観光地において、観光客の理解・満足度向上に有効かを検証します。

■イメージムービー

・時空を越える！多賀城創建 1300 年 XR スタンプラリー：https://youtu.be/GpIkyn_HCnQ



キービジュアル

2. XR スタンプラリーについて

多賀城市内の5カ所設定された各 XR 体験スポットにて XR スタンプを集めます。全ての XR スタンプを集め、スタンプラリー終了後にアンケートにご協力いただきますと 500 円分のクオカードをプレゼントします。詳細についてはイベントサイトをご覧ください。

イベントサイト：<https://www.gototown.jp/lp/tagajo1300xr/>



XR 体験イメージ(東北歴史博物館)



XR スタンプラリーイメージ

3. 本実証実験の体制

企業名	実証実験での役割
JR 東日本	<ul style="list-style-type: none"> ・ WaaS 共創コンソーシアムの運営 ・ 実証実験の統括・管理
ジェイアール東日本企画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実証実験の全体推進 ・ 実証実験の計画策定 ・ 各種関係者との調整
SoVeC	<ul style="list-style-type: none"> ・ XR 技術、VPS と 3D 地図を用い、高精度に AR を配信する技術 ・ AR コンテンツと複数地点間周遊を組み合わせた機能開発 ・ 提供サービスから取得するデータの計測、分析、解説に係る支援

■ XR CHANNEL について

「XR CHANNEL」は SoVeC が開発した、VPS (Visual Positioning System) 技術を活用した国内初のロケーションベース AR アプリです。スマホのカメラ画像から位置情報を認識する VPS 技術で、街の風景と AR コンテンツが空間上で連携、作用し合うような新しい体験が楽しめます。

XR CHANNEL ウェブサイト：<https://www.ovec.net/xrchannel/>

